

 水難学会

平成 29 年度活動方針

平成 29 年 6 月 10 日

(1) 子どもの生還率 100%達成にむけて

今後 15 年間でわが国の子どもの生還率 100%を達成する。従来の指導組織から進化し、特に女性指導員を意識して養成し、全国 2 万校ある、すべての小学校でういてまて教室が実施されるよう、会員の総力で行動する。

(2) 深化した水難学の普及にむけて

水難の現状、真の発生原因、さらに正しい生還・救助のあり方を人類全体に提供するため、指導組織の大幅な見直しと講習体系の深化に取り組む。

(3) オープン・イノベーションにむけて

わが国のイノベーションのひとつである *uitemate* の技術・知識が世界で自由に使えることを意味する *open uitemate* を標語に世界普及を目指すとともに、水難からの生還を地球規模で議論する。

以上